

高岡市教育委員会令和7年10月定例会会議録

1. 開議・閉議年月日及び場所

令和7年10月29日（水）
開会 午後1時30分
閉会 午後2時00分
高岡市役所8階801会議室

2. 教育長及び教育長職務代理者

教育長 近藤智久
職務代理者 長尾順子

3. 出席委員の氏名 1番 藤重歩
2番 長尾順子
3番 成瀬隆倫
4番 永岩聰
教育長 近藤智久

4. 事務局出席者

教育次長	村上彰
教育総務課長	芹山緒樹
教育次長（事）学校教育課長	津田久
生涯学習・スポーツ課長	高山篤志
文化財保護活用課長	釣和洋

5. 傍聴者 なし

6. 書記の氏名 野吾達也
中村祐太

【議事日程】

日程第1 前回会議録の承認（9月定例会）

日程第2 教育長報告

日程第3 その他

会議要旨

令和7年10月29日(水)

午後1時30分、近藤教育長が開会を宣して議事審議に入る。

【日程第1】 前回会議録の承認

- 先の9月定例会の会議録について、全出席委員が確認し、これに異議がなく、会議録として承認した。

【日程第2】 教育長報告

【学校教育課、教育センター】

- ・11月行事予定(資料No.1)

【生涯学習・スポーツ課】

- ・11月行事予定(資料No.2)
- ・SOMPO BALL GAME FESTA in 高岡

委員：高岡武道館で柔道の大会が行われるが、今後武道館はどうなるのか。

事務局：県営武道館は新築されるということで、現在も工事が進んでいる。県は、富山と高岡にある武道館を廃止し、集約する方向性を出している。高岡武道館が廃止されれば、現在利用されている方々の練習や大会の場を今後どう提供していくかということが課題となるので、関係団体と協議している。

委員：子どもたちが無料で色々な競技に触れられる土曜っ子スポーツは、今も実施されているのか。

事務局：スポーツ協会の事業として実施している。今は、特定の競技ではなく、走る、跳ぶなど体を動かして基礎的な体力を作ることをメインに活動している。各競技については、それぞれの団体が、ジュニアを集めて活動を展開している。

委員：色々な競技を試してみたいという親御さんもいると思うので、今後もこのような機会があれば良い。

- 他に意見はなく、報告のとおり了承した。

〔日程第3〕 その他

委 員：先日、新聞で、文部科学省が2026年度より、中学校の部活動指導者を確保するため、小学校の体育専科の教員を活用するモデル事業に取り組むと報道されていた。高岡は部活動の地域移行が進んでいる方だとは思うが、どのような状況か。

事務局：今後、推進会議を開催し、来年度以降の部活動の地域展開について、協議予定である。指導者の確保も課題の一つである。小学校教員の中にもスポーツに長けた教員があり、実際にスポ少のコーチをしている例もあるので、中学校の部活動にも展開出来たらと思う。小中一貫という面からみれば、実施しやすい環境になっており、小学校教員の中にも、好きな競技を中学校でも教えたいという声があれば、事業に厚みが出ると思う。

委 員：志貴野中学校に学校訪問に行ったが、先生方の研修に広がりがあり、指導力を上げるうえで最適だと感じた。

委 員：国吉に学校訪問に行った。小学校のみだと少ない人数でできることも限られると思うが、小中一貫になれば、そういった閉塞感がなくなった気がする。各小学校に、普段から中学校との繋がりをもたせてあげると良いと思う。

委 員：小中一貫校は全国的に増えているのか。

事務局：全国的に増えている。高岡では、全ての12中学校区で小中一貫教育を進めている。お互いに小学校と中学校のことを知つていれば、小学校から中学校に進む際の中1ギャップの防止のほか、授業面における相乗効果も期待できると考えている。

現在も、物理的距離が離れている学校においては、小学生が中学校に行って体験する機会や、音楽交流を行っているが、施設一体型となれば、より効果的な小中一貫教育を整備できる。

委 員：自分は、中学校に進学した際、他校と生徒とのギャップを感じ、ある種大人の階段を上がるイメージがあったが、今の子たちは、そのギャップを感じると不登校になる傾向にある。小中一貫校はこうした傾向を減少させることができるように感じる。

事務局：国吉では、6年生と7年生の間に進級式の場を設けて、節目を作っている。

□ 意見はなく、報告のとおり了承した。

午後2時00分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。